

2019年11月22日

株式会社カスミ

レジ袋の無料配布中止による 販売収益金寄附のお知らせ

株式会社カスミ（本社：茨城県つくば市、代表取締役社長：石井俊樹）は、カスミ 182 店舗でのレジ袋無料配布中止の取り組みにおける 2019 年 1 月から 6 月までのレジ袋販売収益金を、各地域の森林保全など環境改善に役立てていただけるよう、下記のとおり各県へ寄附いたしましたので、お知らせいたします。

カスミでは、持続可能な社会の実現に向けた環境活動や地域貢献活動に取り組んでおりますが、その一環としてレジ袋使用量の削減推進のため、2019 年 3 月 1 日より、レジ袋無料配布中止店舗を拡大し、カスミ全 189 店舗中 183 店舗（2019 年 10 月末現在）で実施しております。

レジ袋が必要なお客さまには、1 枚 5 円で販売しレジ袋無料配布中止による収益金は、地域の環境保全活動などに寄附させていただいております。

今後ともごみ減量・循環型社会形成の活動に、積極的に取り組んでまいります。さらに、全店舗でお客さまとともに取り組む、お買い物袋持参運動をはじめ、身近に取り組める CO2 削減や、環境保全活動を推進してまいります。

記

■ 対象期間 2019 年 1 月～6 月

■ 寄附先

県別	寄附先	寄附金額
茨城県	森林湖沼環境基金	3, 845, 964円
埼玉県	彩の国みどりの基金	790, 615円
栃木県	とちぎの元気な森づくり基金	159, 454円
千葉県	ちば環境再生基金	986, 949円
群馬県	ぐんま緑の県民基金	147, 438円
東京都	いたばし応援基金、すみだの力応援基金	69, 580円
合計		6, 000, 000円



11月18日、「群馬県・ぐんま緑の県民基金」群馬県森林環境部長 桑原 雅美様（写真右）へ株式会社カスミ 環境社会貢献部マネジャー 落合 秀典より寄附いたしました。

【参考】 レジ袋無料配布中止の取り組み

当社は、1974年より「お買い物袋持参運動」を実施し、今年で45年目を迎えます。2004年からは「FOOD OFF ストッカー」全店舗でレジ袋無料配布を中止し、2009年7月からは茨城県内98店舗、2010年1月から栃木県内8店舗で実施。さらに2019年3月1日より、レジ袋無料配布中止店舗を拡大し、カスミ全189店舗中183店舗で実施しております。自治体や市民団体と締結した協定にもとづき、取り組みを積極的に進め、レジ袋辞退率は約80%（2019年10月現在）となります。

以上